



小坂井 実 議員

近鉄佐古木駅周辺を整備し 十四山地区の定住促進を

質 小坂井議員

新市基本計画について

(1) 本計画は10年間このまま進めていくわけですか。

特に、土地利用については、合併などの大きな状況の変化によつては、数年で見直ししてもいいのではないかと思います。

住民の意識を汲み取るために、前もって指針となる計画を示される予定はありますか。

(2) 本計画の中に「近鉄弥富駅、JR・名鉄弥富駅周辺地区は、まちの顔となる地区として、都市基盤整備と土地利用の高度化を図るとともに、商業サービス機能などが充実する都市拠点として整備します」とありますが、残念ながら近鉄佐古木駅は文章に入れていただけませんでした。

今後の十四山地区の発展

を図るため、近鉄佐古木駅周辺の整備を手始めに、周辺住民の意識を高め、十四山地区を含めた地域の定住が促進されるよう基盤整備を進めていただきたいと思います。ですが、いかがですか。

(3) 本計画にある「一宮西港道路の整備構想」が実現可能ならば、速やかに路線の位置をつかみ、新市の土地利用構想の中に組み入れ、道路網の充実を目指すべきではないですか。

新市総合計画の中で策定していく

答 川瀬市長

(1) 新市基本計画は、県との協議が整い合併協議会で承認されたものですが、皆さんにご意見をいただきながら見直していくこともあります。

◀近鉄佐古木駅前



今後は平成21年に策定する第1次弥富市総合計画を十分に生かしながら、将来の発展のために努力していきますので、ご支援・ご協力をお願いします。

(2) 佐古木駅周辺の整備については、今後策定する総合計画の中で、都市の将来

像や調和の取れた土地利用構想および道路ネットワークの整備に関して策定していきます。

(3) 一宮西港道路(東海北陸自動車道)の南伸についてもいろいろと考えていきます。